

2023年度商社リーグ 第4回代表者会議 議事録

日時	2023年12月14日(木)19:30-20:30
会場	ZOOM
出席チーム	下記参照
欠席チーム	なし
議事録	日鉄物産/川上、吉澤

議題	出席者			
1 蜘蛛の巣グラフの共有、ペナルティ状況の共有 2 今シーズンの振り返り 3 カップ戦に向けての確認事項 4 役員会からのコメント	役員会	辻村、浅井、高柳、野間		
	丸紅	青木	三井物産	梶野
	豊田通商	中川、古川	伊藤忠商事	山田
	阪和興業	大森、中屋	日鉄物産	吉澤、川上
	双日	佐藤	住友商事	蒔田、倉持
	兼松	浅川	JFE商事	小笹、池田
1 対応事項	内容			期日/担当
① 議事録配信方法変更の検討	PDF等での配信を検討する。			役員会
② 提出物の採点方式変更の検討	実態よりも点数が低く反映されている。			役員会
③ 幹事マニュアル追記の検討	議事録のHPへのアップロードタイミングをマニュアルに追記する。			役員会
④ 運営要綱追記の検討	運営要綱にカップ戦の不可日申請に関して追記する。			役員会
2 決定事項	内容			期日/担当
3 情報共有及び注意喚起事項	内容			期日/担当
4 意見交換及び審議事項	内容			期日/担当
5 講義及びその他	内容			期日/担当

<内容>

1. 蜘蛛の巣グラフの共有、ペナルティ状況の共有

- 伊藤忠商事/山田 不可日に関して、住友商事の連絡にある通り、1月分不可日を提出して頂いている状況。カップ戦は別で集計を取って頂いており、そちらの方で対応を改めてお願いしたい。今回、各社5点で減点なしとしている。
- 兼松/浅川 チームデータの更新は、今月更新なしのため、全チーム5点をつけている。
- 双日/佐藤 MC報告書のところで丸紅から提出頂いたものが修正点多数あった。ただ、メールで依頼したところをすぐに対応頂けたため、3点。その他、指摘事項なしのため5点。
- 役員会/辻村 この点に関して具体的な内容とミスの原因、今後の防止策等について意見を聞きたい。
- 丸紅/青木 把握できていないが、担当者に伝えて再発防止に取り組む。
- 役員会/辻村 商社リーグの代表者会議参加にあたり、どのような共有を受けているのか。
- 丸紅/青木 単純に参加する方がいなかったため、今日は代打で入っている状況。
- 役員会/辻村 毎回発生している事象は一緒に、同じミスが繰り返されているところがあり、こういった場でミスとして上がったものを出来る限り各社で周知いただくようお願いをしている。青木さんの方で、会議参加にあたり議論される内容を事前に把握し、会議後に内容を社内のサッカー部全体に共有できる体制を作ってもらえると良いのかなと思います。
- 丸紅/青木 はい、承知しました。
- 役員会/高柳 前回と前々回もあったが、参加者がどういう意図でこの会議があるのかというのを理解しないまま参加されている。どういう指摘があるかというのも想像しないまま参加されている。青木さんも、そこは一切把握することなく今回出られているということか。
- 丸紅/青木 そうですね。
- 役員会/高柳 ご自身でもということが聞かれる可能性があるかということも周りに聞かずに来ているのか。
- 丸紅/青木 そうですね、はい。
- 役員会/高柳 とりあえず出席するのではなくて、代表者会議の意義を認識し、自身のチーム状況、不可日等の申請状況は最低限把握し、MCや審判でも、自チームが関与する試合が当月にあれば認識の上、出席すること。
- 役員会/辻村 議事録に関しても、今の部分については、しっかり書いていただくようお願いしたい。議事録が書かれた後に全体に配信して、それが社内で周知される仕組みを考えたい。また、それを来期の課題に役員会としてもしていきたい。商社リーグ全体の運営に携わっているという意識でやって頂きたいと思う。全体の所で何か、山田さんから最初にコメント頂きたい。この後、この流れで各社コメント、表上でチーム名並んで順番に一言ずつ頂ければと思う。

2. 今シーズンの振り返り

- 伊藤忠商事/山田 資料をまとめている中で、毎回同じミスしている、と思うところがかなり反省点はしっかり活かせるようにできればと感じた。全体のところは基本的にはフェアプレーのところはやや点数的に欠けているチームがあり、満点のチームはなく、来期はよりクリーンに試合ができればと感じた。
- 役員会/辻村 クモの巣グラフというのは、今シーズンの結果、運営、試合でのパフォーマンスも含めて示しているものだが、数字では現れない部分もあるので、その辺りも含めて、総括的なコメントと、来シーズンに向けてどのような姿勢で取り組んでいくか、あるいは改善点をコメント頂きたい。

住友商事/蒔田 昨シーズンに引き続き2位となっている。メンバー集めに苦戦しているところがあり、当社含め、他社も人数集めのところは引き続き課題になっていると思う。より商社リーグを盛り上げていくためにも当社を始めとしてそこに注力していくと必要だと今シーズン感じた。議事録について、共有されるのに時間を要していると感じている。

役員会/辻村 タイムリーに共有されているのか。ホームページに見に行かないと議事録が更新されたことが分からないという認識。この点の運用はどうなっているのか聞きたい。

役員会/高柳 議事録について、議事録担当の日鉄物産から出てくるタイミングが、一週間過ぎていたりというケースもある。その上でできたものを、PDFで配信するという形でも良いとは思っている。役員会でも検討したい。

役員会/辻村 丸紅/青木 皆さんがすぐ見れるように配信していくことは大切。何か意見があればこの場でコメント頂きたい。今期丸紅は5位で、入れ替え戦敗戦の上、来期からは2部でやることになった。このクモの巣グラフを見ると、提出物や、組織面の部分が欠けているが故に、5位になったことは必然的であると考えている。来期は2部だが、新人を集められるような体制を作り、さらには、組織面の部分も充実させていこうと考えている。

兼松/浅川 弊社も同様に、提出物のところが全チームを通してあまり芳しくない数字になっていると思う。順位、守備、攻撃力など試合の結果のところは、どうしても出来ない点があるが、提出物のところはチーム内でルールを確認し、期限を守っていれば、基本的には問題のないことと認識している。今チームは2年目を中心としてチーム作りをしているところで1年目、次入ってくる新入社員にも、共有しながら持続可能なチーム運営ができるような体制を作っていければ良いと思っている。

三井物産/梶野 結果として3位だったが、他社と同じく人集めには、かなり苦労している状態。新入社員については今年、2、3名程度確保でき、運営の方にも関わって頂いている。来季以降の目標や、新入社員の勧誘など早いうちに検討事項を関係者間で共有したい。

役員会/辻村 三井物産は議事録が出る前に、社内で代表者会議の内容を共有している認識だが、その運用について共有頂きたい。

三井物産/梶野 当日に参加したものが会議内容のまとめ、次回の会議で議題になりそうなところなど重点課題をピックアップしてメールで共有している。また、提出物状況などもチャットで共有するようにしている。

役員会/辻村 議事メモの共有などに関しては各社でそれぞれの体制を整えてほしい。

役員会/高柳 三井物産以外の他チームでも同様の取り組みを行っているところはあるか。

双日/佐藤 TEAMSのグループチャットで会議内容を共有している。

住友商事/蒔田 議事録を社内で展開するという事は行ってない。自社に関係することがあれば共有している。

豊田通商/中川 基本的には、メールやTEAMS、LINEでグループを作り、ポイントを毎回共有している。

伊藤忠商事/山田 幹部のLINEグループでトピックや聞かれる可能性があるところの情報を共有する形。グループLINEにて簡単な内容の共有をしている。

丸紅/青木 LINEグループやTEAMSなどで会議終了後に内容や自社に関係ある議題を共有している。

JFE商事/小笹 主要メンバーが他メンバーに口頭で伝えたり、内容の共有を毎回している。

兼松/浅川 基本的に、議事録は幹部でダブルチェックという観点で、毎回目を通すようにしている。

日鉄物産/吉澤 その他メンバーに対する共有は各社同様、課題と自社に関係する重要な点のみを共有している状況。

役員会/高柳 阪和興業はモニタリング対象チームとされているが、社内ではどういう体制か。代表者会議での話は、運営中心メンバーの9名のグループに、毎回発信をしている。弊社に関わるところについては、全体にメールで発信している状況。

役員会/高柳 パターンに分けると、幹部だけでラインメールなどを使い共有している会社が大半。ベストは幹部以外にも共有すること。LINEに比べメールでの発信の方がチーム員は重要な内容と認識すると考える。各チーム内での会議内容の共有方法は役員会でも議論していきたい。

JFE商事/池田 来季は1部昇格を目指す。後輩に運営を引き継ぐ仕組みをしっかりと整えて臨みたい。試合数が少なかったので、練習や練習試合の頻度を増やし、モチベーションを保ちたい。今シーズンは無敗だったが、人数などチーム状況は良好か。

役員会/辻村 他社同様に人数集めには苦労している状況。

JFE商事/池田 前年の副幹事業務の不甲斐なさ、今年度もモニタリング対象というところであったが、商社リーグに参加できたことを各社に感謝する。審判業務で「毅然とした態度でのジャッジ」の項目に3点が付き、審判の経験不足から迷惑をかけて申し訳なかった。年間の不可日申請やメーリングリストの不備などで提出物の点数低いが、改めて来年に向けて部内で対話し改善したい。

役員会/高柳 モニタリング対象でも提出物の点数が低い状況。もう一度運営方法を議論する場を必ず持って頂くようお願いしたい。

双日/佐藤 今年度は副幹事で試合結果集計を担当していた為、チーム全体としてモチベーションを高く維持できた1年だった。一昨年優勝した中で、昨年が3位という結果で、悔しい思いをした。今年度はその思いが結果に対しても現れたと思っているので、来年以降も継続したい。提出物の減点はメーリングリストのアドレスタイプミスで1箇所、減点は勿体なかった。提出物の点数が実態よりも低く見えている仕組みは考える必要があるように思う。全チームが5点を目指していくのは当然だが、MCを担当せずMC報告書の提出物がない月も0点として平均点算出時に加えられている点は各社努力している部分がそれ以上に低く点数として見えている部分は少なからずあると思う。一方で、1~5点で細かく点数分けをするのも基準が少し難しくなるとも考える。

豊田通商/中川 今季は提出物はきっちり出そうと意気込んだが、期限は守れたものの提出内容に不備あったため改善したい。運営体制は去年まで、3人で幹部をやっていたが、2年目の4人が備品や提出物の管理などを頑張ってくれたためチームとしては良くなってきている。また、駐在員が増えたため社外のメンバーを増やし、人員を確保する努力をした。今季のリーグ戦の結果は3位だったが、カップ戦に今回は参加できる為、結果出せるように頑張りたい。

役員会/辻村 中川さんもかなり長く商社リーグ携わって頂いていると思うので改善点や課題点を出して頂けると有り難い。

役員会/高柳 社内でのサッカー人材が少なくなっている場合、豊田通商のように外部からメンバー登録を積極的にしていくのは方法としては良い。ルールに則る形であれば、問題ないのでは他社も参考にして頂きたい。

日鉄物産/吉澤 毎シーズン下位争いをしている為、総合的な評価が低いという印象を抱いている。今後練習試合を組んで、チームの底上げをしていきたいと考えている。勿体ないと思っているのが、フェアプレーの点。フラストレーションを溜めてしまっていたという部分があると思うが、その熱い思いをプレーにぶつけていきたい。

役員会/辻村 完全にプロの審判がやっている訳ではないので試合のコントロールが難しい。危険なシーンは増えてしまいがちなので重要なポイントである。

日鉄物産/吉澤 最初に、議事録の提出期限について弊社の提出が遅いという指摘があったが、2日程度で提出しており、一週間も時間をかけていない認識。ホームページにアップするまでのスケジュールを把握していないこと恐縮だが、確認頂きたい。

役員会/高柳 議事録をホームページにアップするタイミングは運営要綱や幹事マニュアルに明確に書かれていないので、記載要否含めて役員会で検討する。

役員会/辻村 胸を張ってやっていると言えるのは、非常に良いことだと感じた。そういったチームが増えていくように役員会の仕組み作りを考えていきたい。

3. カップ戦に向けての確認事項

役員会/浅井 メール頂いた通り、不可日の申請を来週の火曜日を期限とし、提出頂きたい。
役員会/辻村 質問ある方はいるか。
日鉄物産/吉澤 チャンピオンズカップの不可日申請に関して参加チーム以外もメールに回答するべきか。
役員会/高柳 対象8チームが出場しない場合に、繰り上げ参加するという事態もあるため回答頂きたい。
カップ戦の不可日申請に関しては運営要綱の中でも、明記されていない部分があるので、役員会でその記載要否について検討したい。

4. 役員会からのコメント

役員会/高柳 リーグ戦の結果を発表したい。
1部に関しては、今シーズン伊藤忠商事が優勝、得点王に関しては住友商事の広田さんが、3得点で獲得。
2部に関しては、優勝が双日、得点王も双日/中井さんが6得点という結果。入れ替え戦に関しては双日が昇格。
1部と2部の差が縮まっている印象。カップ戦でも盛り上がる試合を期待したい。
運営に関して提出物、組織運営で点数が低いチームは、結果から見ても順位が低い傾向がある。
組織運営は注力して参加して頂きたい。

役員会/浅井 提出物のミスを防ぐのが、各チーム永遠の課題になると思う。
各社でミスを洗い出し全員に共有してミスを減らすことを徹底して欲しい。

役員会/野間 代表者会議も含め、運営がサッカーの試合、リーグ戦自体の質を上げるためにあるという観点で見ると、MC報告書に関して減点対象にはならなくとも、内容に差があると感じる。かなり臨場感を持って書かれている報告書もある一方、一言のみの記載もある。
最終的に、サッカーをする皆さんが楽しくできるような書類運営をできる仕組みにできたらと思っている。
表を集計するところと同じ指摘が多い現状だが、より良くしていく方向に何ができるかを議論していける場にできるように、来以降運営メンバーを中心に意見出し合うべきだと改めて感じた。

以上